

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成24年 3月22日		
		作成部署	建設交通部砂防課		
事業名	天井川通常砂防事業	地区名	福知山市駒場新町		
概算事業費	1.7億円	事業期間	平成24年度～平成28年度		
事業概要	砂防えん堤工、溪流保全工				
目指すべき環境像	天井川は、1級河川土師川に流入する土石流危険溪流である。砂防えん堤を整備し、土砂移動を軽減するとともに、住宅地への土砂流出を防ぎ、長期的に見た景観の保全を目指す。また、地域住民の安心、安全を確保するとともに、地域の生活環境の保全に努める。				
関連する公共事業	特になし				
評価項目		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価	
主要な評価の視点					選定要否
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO ₂ 排出量等)	溪流が荒廃しており、溪床には不安定な土砂が堆積しているため、荒廃進行を防止するとともに、溪流周辺の地形保全を図る必要がある。	砂防えん堤及び流路工を設置することにより、溪流の土砂移動の抑制及び現地地形と植生の早期回復を図る。		
	地形・地質			○	3
	物質循環(土砂移動)			○	4
	野生生物・絶滅危惧種				
	生態系			○	3
	その他				
生活環境	ユニバーサルデザイン	溪流に沿って人家が密集しているため、工事車両との通行に伴う騒音、振動を抑制する必要がある。また、建設発生材をリサイクルする必要がある。	工事実施に際しては、低騒音、低振動の機械を使用する。粉じん対策として、散水、防塵シートを使用し、日常生活に支障を来さないようにする。建設発生材は、近隣の公共工事や民間工事と調整し、再利用に努める。		
	水環境・水循環				
	大気環境				
	土壌・地盤環境				
	騒音・振動			○	3
	廃棄物・リサイクル			○	3
	化学物質・粉じん等			○	3
	電磁波・電波・日照				
その他					
地域個性・文化環境	景観	当該地域は、新興の住宅地であり、残された自然活況の保全が重要であるため、切土等による地形の改変を最小にととめる必要がある。	材料等の選定に当たり、現地採取材料の使用や在来種による切土法面の復旧を図るなど、地域の自然環境と調和したものとする。	3	
	里山の保全				
	地域の文化資産				
	伝統的行祭事				
	地域住民との協働			○	4
	その他				
外部評価					